

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」総括表

法人名	社会福祉法人 央福祉会	代表者	上田 幸生	法人・事業所の 特徴	法人理念である「やさしい気配り 親思う 慈しみの心」を基本に、利用者一人一人が自分のペースで過ごせるよう、利用者の声を大切にし、主体的に過ごせるよう対応している。利用者の変化にも、すぐ気づき対応できるようスタッフ間の連携を図り情報交換・共有に努めている。 また、当ホームは、法人の理事長が元々住んでいた場所でもあり、名前も屋号からである。そういった部分を活かしながら、地域の行事にも積極的に参加している。また、ホーム内にて地域つどい事業を開催し、地域住民との交流を図り、地域に根付いていけるよう取り組んでいる。
事業所名	小規模多機能ホーム かめやん家	管理者	中川 佑治		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	人	人	4人	人	2人	1人	人	2人	人	9人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	引き続き、日々のケアや支援での気づき、本人や家族・地域との会話から情報収集し、スタッフ間で共有することに力を入れていきたい。そうすることで、利用者や家族の変化に早急に対応し、地域資源やホームのサービスを柔軟に組み入れ、長く安心して在宅生活が送れるようにこれからも取り組んでいきたい。	管理者・ケアマネジャーが中心になり情報共有している。コロナウイルス感染症の状況もあり、ミーティングができなかったりと話し合いが不十分なこともあった。	○ミーティング時に伝えたり、フェースシート等の記録を活用し、開始前にわかる利用者の情報等、共有している点など評価できる。○全体で自己評価に取り組まれていることが分かった。○定期的にミーティング等が行われていて、とても好感がもてます。○コロナウイルスの問題がある中で、出来ることに取り組まれていると思います。○個々の利用者をよく知り、関わろうとする姿勢が感じられる。	コロナウイルス感染症の状況にもよるが、定期的なミーティングの開催や職場内外の研修への参加等ができるよう、引き続き取り組んでいく。利用者の個々人の想いや要望についても、スタッフ間で共有し、進捗がわかるよう、ホーム長・ケアマネジャー中心に取り組んでいく。
B. 事業所のしつらえ・環境	引き続き、事業所内外の清潔を意識し、利用者や来客者にとって居心地の良い環境になるよう努めていきたい。また送迎車や自転車等の止め方や保管についても気を付け、すべての方が入りやすい環境やしつらえに気を付けていく。	コロナウイルス感染症の影響もあり、来客者の出入りは少なかったが、入りやすい環境には配慮してきた。また、事業所内外の清潔も意識し、居心地の良い環境作りをしている。	○ほぼ快適な環境が維持されている。○訪問時、特に気になる音やにおいを感じたことはありません。○事業所はいつも清潔に保たれていると思う。入りにくさもない。○事業所の雰囲気も良く、地域の方にも知られていると思う。○送迎車や自転車止め方にも注意されている。	引き続き、玄関回りの整理整頓や不快な音やにおい等ないように気を付けて、入りやすい環境づくりや居心地の良い空間づくりに取り組んでいく。また、入りやすいようにするためには、地域と共存される事業所である必要がある。コロナウイルス感染症の状況にもよるが、地域行事等の参加や事業所での地域行事の開催をもう一度行っていきたい。

<p>C. 事業所と地域のかかわり</p>	<p>今年度はコロナウイルス感染症の影響で集い事業や様々な地域行事への参加もできなかった。来年度は、状況にもよるが、落ち着けば、少しでもかめやん家が地域の方の居場所や地域資源としての役割を担えるように相談しやすい場所になるように、つどい事業を継続し、地域行事にも積極的に参加していきたい。町会に子供が少なく、子供会がないことから難しい面はありますが、引き続き、保育園の交流会や小中学校とも連携し地域の子供たちとの交流を増やすべく行事にも参加していきます。</p>	<p>コロナウイルス感染症の影響で、地域行事の参加やつどい事業の開催等、また小中学校との連携、さまざまな交流ができないことが多かった。</p>	<p>○コロナ感染症の拡大により、すべての面での満足には至らないが、今までの実績から踏まえて、努力されていると思う。前向きに推進されています。 ○突発的なことにも、すぐに対応していただけるので助かっています。○何かあれば、まず相談しようと思っており、とても相談しやすい場所になっています。○コロナウイルスの影響もあり、地域行事の開催も少なくなっている中であると思いますが、自施設の中でできることに取り組んでおられると思います。○事業所も地域に知られており、相談しやすい施設になっているのではないかと思います。</p>	<p>○コロナウイルス感染症の状況にもよるが、感染症対策をきっちりとし、地域行事への参加や事業所内での地域行事が再開できるよう準備をしていきたい。また地域とも連携し、地域交流をよりよいものにしていきたい。</p>
<p>D. 地域に向いて本人の暮らしを支える取組み</p>	<p>各利用者がその地域に住んでいるということを意識し、各地域と連携を少しでも多くとれるようにしていきたい。現在は、巽中・巽南の利用者が多く利用しており、利用者を通じて行事に参加することでスタッフも挨拶をしたり顔見知りになったりとできている。少しずつでも知っていただく範囲を広げるべく、各利用者を通じて、他の地域とも必要に応じて連携を図ってきたい。利用者以外の心配な方にも地域包括支援センターと協力し、ホームが地域資源としての役割を担えるよう、根付いていけるよう、回覧板や集い等の行事を通じて情報発信していきたい。</p>	<p>利用者を通じて、地域とのつながりや交流はできている。コロナウイルスの影響もあり、行事等は開催できていない。地域包括支援センターとも連携や協力をしている。ただ、利用者以外の心配な方に積極的に関わったりはできていないこともある。</p>	<p>○コロナウイルス感染症により、運営推進会議も思うように実施されない状況下で、以前のような状況であればすべてクリアできていると思います。利用者による満足度の追及を常に意識されているので安心しています。○通い・訪問の利用者が多いことで、ご家族や関係者との対話も多いと思う。ただ、個人個人の要望を理解する上で、多くの場面での例があり、場面ごとでの整理と対応が望ましい。○かめやん家新聞等を拝見していて、事業所内外での季節に応じた、行事やイベントの様子がわかり、利用者の方にとって、良い刺激になっていると思います。○利用者だけでなく、家族の方もしっかりとコミュニケーションをとっている印象がある。</p>	<p>全スタッフが、通い・訪問・泊りサービスと様々な場面で関わりや対応をすることがある。利用者や家族とかかわる中で、情報収集できることも多い。知り得た情報は、皆で共有や整理し、ホーム長・ケアマネジャー中心に今後の対応に活かせるようにしていきたい。地域包括支援センターとも協力し、利用者以外の地域の方にも関わり、相談しやすい事業所作りをしていく。</p>
<p>E. 運営推進会議を活かした取組み</p>	<p>今年度はコロナウイルスの為、書面での報告が多かったため、状況にもよるが可能な限り開催していきたい。運営推進会議は地域の方や情報等を聴ける貴重な場であるため、シフトの調整をし、ホーム長以外も参加する機会を作っていく。参加できない場合も議事録等で情報提供していく。</p>	<p>コロナウイルスの影響もあり、書面での開催が多かったり、職員の参加はできなかった。スタッフ間では、議事録や資料で情報共有している。</p>	<p>○コロナ感染症により、定期的に運営推進会議が実施されませんが、常に前向きに感じられ、情報収集に努力されています。○コロナの為、開催は少なかったが、取り組みは良好です。○書面での対応が多かったですが、事業所の取り組み等、わかりやすく説明されています。○会議ではしっかりと報告があり、つど改善についての話がなされていると思います。運営状況をわかりやすく、説明していただいていると思います。</p>	<p>コロナウイルス感染症の状況にもよるが、定期的に対面での運営推進会議を開催し、よりよい施設つくりのためにも、意見交換し、必要に応じて改善していく。事業所の取り組みだけでなく、地域の取り組みにも参加できるよう協力をしていきたい。また、地域の心配な方に対しては、地域包括支援センターや町会長等と連携し、協力できるようにしていく。</p>
<p>F. 事業所の防災・災害対策</p>	<p>まだまだホームの防災対応にも課題は多くある。防災訓練や勉強会、スタッフ同士で話し合う時間を増やし、随時マニュアルやフローチャートの見直しをしていきたい。また事業継続計画(BCP)の作成ができていないため作成し、作成後は検証・見直しをしていく。避難訓練や防災訓練に地域の方や運営推進会議のメンバーにも参加や協力をしてもらい、現状の状況を知ってもらおう。またともに考える場を作り、地域の課題にも目を向け、連携を図れるようにしていきたい。</p>	<p>BCPについては法人内で定期的に作成するための会議を実施している。完成はできていないが、おおむね方向性はできてきている。地域と連携しての避難訓練や防災訓練は今年度は実施できなかった。</p>	<p>○防災・災害対策については、常に意識され活躍されていますが万全とは言えません。できる限りの防災訓練の実施をお願いします。○災害時のスタッフの対応はマニュアルと訓練が充分と推察する。機会があれば視察したい。○しっかりと防災計画がたてられていて、訓練も難しいと思います。少しずつでも改善していただけたらと思います。○BCPの作成も大変であるかと思いますが、継続して取り組んでいただけたらと思います。○機会があれば、事業所の防災訓練に参加したいと思います。</p>	<p>BCP(事業継続計画)を作成、また都度見直しをし、それらを元に運営推進会議でも話し合い、さらに地域と協力体制を築いていきたい。またコロナウイルス感染症の状況にもよるが、事業所の消防訓練にも地域の方に見学や参加してもらえようアプローチをしていきたい。引き続き、地域の防災訓練にも参加や協力をしていく。</p>